

Books of the Month

今月の本

オープンダイアログ 私たちはこうしている

著：森川すいめい
発行：医学書院
TEL：03-3817-5650
定価：2200 円（本体 2000 円＋税 10%）

オープンダイアログをどうしたら日本で実現できるか。その思いから、日本人の医師として初めてオープンダイアログのトレーナー資格を得た著者と仲間たちが、臨床現場で実践している工夫を惜しみなく伝える。具体的な声のかけ方から応答例、対話セッションの実際まで、対話を開くための創意が初心者の大きなヒントになる。



数式不要！ はめ込み統計学 EZR でできる保健医療統計これだけ

著：加藤丈夫
発行：医学書院
TEL：03-3817-5650
定価：2860 円（本体 2600 円＋税 10%）

保健医療の現場で統計を実際に「使える」ことをめざして、数式を使わずに解説した実用統計書。運動習慣と糖尿病、喫煙と肺がんなどを題材にした練習問題をもとに、無料統計ソフト EZR の操作を覚えながら、名義変数の解析から、傾向・相関の解析、多変量解析まで理解できる。これから統計を使いたい初心者におすすめの 1 冊。



看護現場で「教える」人のための本 教える側と教わる側のミスマッチを防ぐために

著：新保幸洋
発行：医学書院
TEL：03-3817-5650
定価：2420 円（本体 2200 円＋税 10%）

教育の専門的な知識や技術を学ぶ機会がなかった看護現場の実習指導者やプリセプター、新人教育担当者へ。教える現場で起こった 13 の事例をもとに、臨床指導で食い違いが生じたときに何をポイントにかかわればよいのか、教育の専門家が具体的な改善策を提示する。指導者の自己学習、指導者同士の情報交換会や検討会にも最適な解説書。



看護現場で役立つ 文章の書き方・磨き方 論理的に伝える技法

著：因京子
発行：日本看護協会出版会
TEL：0436-23-3271
定価：2640 円（本体 2400 円＋税 10%）

看護職が実務と研究で書く可能性のある文章を素材に、他者に伝わる論理的な文章の作成法を伝授。文章作成に関する基本概念を解説し、「報告書」「小論文」「事例報告」「研究論文」「広報文」などの問題点を分析して修正案（リバイズ例）を示す。「書く技能」「リバイズする技能」を向上させ、専門職としての発信力を伸ばすワークブック。



みんなの双極症

日常の悩みから最新知識まで

著：南中さくら
発行：合同出版
TEL：042-401-2930
定価：2200 円（本体 2000 円＋税 10%）

精神科医で双極症（双極性障害）の当事者でもある著者は、ブログで「主治医には聞きにくい質問」に答えてきた。それをまとめた本書でも、科学的根拠を示しながら、治療者、経験者としての視点から丁寧に回答する。双極症への理解を深め、再発予防のため生活習慣の見直しを促しながら、患者の困りごとへ具体的に助言する。

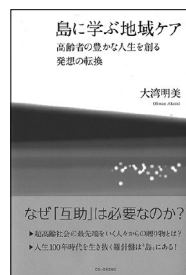


島に学ぶ地域ケア

高齢者の豊かな人生を創る発想の転換

著：大湾明美
発行：オフィス・コオリノ
E-mail：info@co-orino.jp
定価：1320 円（本体 1200 円＋税 10%）

老年看護の専門職である著者が、高齢者の地域ケアモデルとして、波照間島で行った参加型アクションリサーチ（実践研究）や多くの島々での実践事例を紹介する。そこにある、自助と共助、公助に、島に残る住民同士の支え合い「互助」を加えた豊かな実践には、あらゆる地域の高齢者地域ケアに応用可能な手がかりがある。

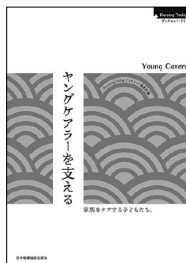


ヤングケアラーを支える

家族をケアする子どもたち

編集：Nursing Today ブックレット編集部
発行：日本看護協会出版会
TEL：0436-23-3271
定価：990 円（本体 900 円＋税 10%）

ようやく認知されはじめた「ヤングケアラー」は、疾患や障害をもつ家族をケアする子どもたちのこと。彼らは自分の生活、学業、友人関係、就職などへの影響を抱えながら、家族のケアを担う。本書は、そんな彼らが SOS を出しやすいよう、実態を知るための視点、元当事者の声、支援体制づくりの現状を伝える。すべての教員、医療関係者必読。



マンガでわかる

思春期のわが子と話したい性のこと

ジェンダー、人権、防犯、いのち。
これみんな性教育です

著：直井亜紀
マンガ：すぎやまえみこ
発行：新星出版社
TEL：03-3831-0743
定価：1430 円（本体 1300 円＋税 10%）

性、いのち、ジェンダー、防犯、人権、これがみんな性教育？ 小中学生対象の「いのちの授業」や性教育の講座で活躍中の著者が、子育てで直面するさまざまな悩みを、マンガ多めで読みやすく解説。性についてネガティブなイメージを刷り込まれた自らのバイアスに気づき、子どもたちの性的関心に向き合うためのテキスト。

